



## 新任エキスパートの手引き

● ● ●



© 2011 WorldSkills International  
WSC2011\_27\_new\_expert\_guide

## はじめに

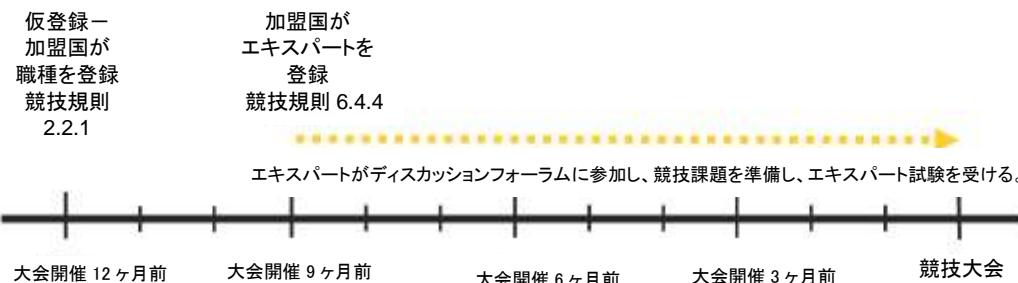


<http://www.worldskillslearning.com>

このトレーニング資料は、技能五輪国際大会の新任エキスパート訓練のため、また加盟国や地域が提供するトレーニングを支援するために開発されました。このトレーニング資料はブレンディッド・ラーニング（教室とインターネットを組み合わせた教授・学習形態）方式を基本にしています。つまり、テキスト及び E ラーニング モジュール、そして直接会って行うトレーニング（これは競技大会会場で行われます）があるということです。

技能五輪国際大会と加盟国双方の成功を確かなものにするため、新任エキスパートのトレーニングは加盟国にとって極めて重要です。技能五輪競技大会の今後の発展のためには、ふさわしい技能を備えた適切なエキスパートを確保しなければなりません。競技大会の成功は、何よりもエキスパートの仕事の質にかかっています。

## エキスパートの全体的な予定



競技大会の 9 か月前に、加盟国は新任エキスパートの訓練を行います。職種に関する彼らの専門知識が重要であるばかりでなく、技能五輪競技大会の国際標準に従って評価するよう訓練を受けなければなりません。

このトレーニング資料には QR コードがあります。スマートフォンやウェブカメラでこれを使い、ウェブ上の特定の場所を閲覧することができます。QR コードを使用するには読み込むためのソフトが必要です。スマートフォン（iPhone、Windows モバイルおよびアンドロイド）、またはウェブカメラ用ソフトウェアは <http://www.quickmark.com.tw/En/basic> から、ブラックベリー用は <http://get.neoreader.com> でダウンロードしてください。

### 注意事項！

この資料は、技能五輪国際大会およびワールドスキルズインターナショナルの組織についてよく理解していただくために開発されました。しかし、エキスパートとして活動するには、競技規則と自身の職種に関する職種定義も理解し熟知する必要があります。

この資料は、公式競技規則 v4.1 およびその付録より読みやすい文書ですが、決して競技規則に代わるものではありません。エキスパートは競技規則について学び、ワールドスキルズ競技大会に行く前に、一般および職種別のエキスパートオンラインテストを受けなければなりません。競技規則及びこのコース資料の規定上の意味でエキスパートでないエキスパートは、競技大会中の評価を行うことができません。

## 目次

このトレーニング資料は以下のセクションに分かれています。

### 1. 目次

### 2. ワールドスキルズとは？

### 3. ワールドスキルズの歴史

### 4. ワールドスキルズの組織

### 5. 職種管理チームの役割

#### 5.1 はじめに

#### 5.2 審判員団長(JP)

##### 5.2.1 審判員団長の責任

#### 5.3 チーフエキスパート(CE)

##### 5.3.1 チーフエキスパートの責任

#### 5.4 副チーフエキスパート(DCE)

##### 5.4.1 副チーフエキスパートの責任

### 6. エキスパートの役割と任務

#### 6.1 競技大会前

##### 6.1.1 フォーラムの活用

##### 6.1.2 材料見本の依頼

##### 6.1.3 次回競技大会用の競技課題の準備

##### 6.1.4 チェックリスト

#### 6.2 競技大会期間中

##### 6.2.1 選手とのコミュニケーション

##### 6.2.2 評価手順

##### 6.2.3 特別な役割をもつエキスパート(ESR)

##### 6.2.4 通訳

##### 6.2.5 職種定義の更新

##### 6.2.6 チェックリスト

#### 6.3 競技大会後

##### 6.3.1 同国選手の結果確認

##### 6.3.2 QAMS 調査の完了

##### 6.3.3 チーフエキスパートおよび副チーフエキスパートの選任

##### 6.3.4 競技大会の終了

##### 6.3.5 チェックリスト

#### 6.4 問題解決

### 7. エキスパートテスト

### 8. 想定あるいは緊急事態トレーニング

### 9. 用語集



## 2. ワールドスキルズとは？

ワールドスキルズインターナショナルは、政府機関や、それぞれの国あるいは地域で職業教育および訓練を推進する責任を負う団体が参加できる非営利の会員制団体です。

ワールドスキルズインターナショナルは世界規模で活動し、政治的、宗教的に中立です。

ワールドスキルズインターナショナルは、グローバル経済において世界に通用する工業及びサービス業界の能力基準の交流と比較を行うユニークな手段を提供しています。

ワールドスキルズインターナショナルの継続的成長は、より新しいテクノロジーによる複合的技能を必要とする職業に加えて、伝統的職業と手工業技術があらゆる場所の人々の経済的および社会的幸福に本質的に貢献するという事実を証明しています。

独立した非政治的組織として、ワールドスキルズインターナショナルは、世界中の政府及び産業界が職業教育および訓練の水準と立場を世界的規模で高めるための費用効果の高い手段を提供します。



[http://www.worldskills.org/index.php?option=com\\_content&task=view&id=13&Itemid=370](http://www.worldskills.org/index.php?option=com_content&task=view&id=13&Itemid=370)

### 3. ワールドスキルズの歴史



[http://www.worldskills.org/index.php?option=com\\_content&task=view&id=17&Itemid=453](http://www.worldskills.org/index.php?option=com_content&task=view&id=17&Itemid=453)

1946年、スペインで熟練労働者に対する大きな需要がありました。OJE(スペイン職業青年団)の事務局長だったホセ・アントニオ・エロラ・オラソ氏には先見の明があり、若者の将来は効果的な職業訓練制度によって決まるることを、若者はもちろん、その両親、教師、そして潜在的雇用者に納得させる必要があると考えました。



F・アルバート・ヴィダル氏 D・バレンシア・アルバート氏



A・アルマグロ・ディアス氏 F・ラモス・ディアス氏

その後オラソ氏はさらにこの考えを発展させるため、異なる時期に職業センターの責任者だったアントニオ・アルマグロ・ディアス氏及びファウスティノ・ラモス・ディアス氏と共に、フランシスコ・アルベルト・ヴィダル氏を選びました。当時「ヴィルヘンデラパロマ(職業訓練センター)」(最も有力なスペインの訓練センター)の責任者だったディオメデス・パレンシア・アルバート博士は、プロジェクト全体の技術アドバイザーに指名されました。この難題を解決するには、競技大会の推進がもっとふさわしいと思われました。競技大会によって若者の競争心が喚起され、大人が競技結果を検討し、観客はさまざまな種類の職業の実演を見ることができます。最初から、州当局、企業および宗教的職業訓練校がこの考えに興味を持ちました。

さまざまな職業の人が作業場にいる姿を見るという、単純だが素晴らしいこのアイデアは大成功を収めると認められました。そして 1947 年、機械関係の多くの職業からおよそ 4,000 人の徒弟が参加し、初の全国競技大会がペインで開催されました。



「ヴィルヘンデラパロマ」職業訓練センター

しかし、創始者はさらにそれ以上を望みました。実はもっと大きな目的があり、若者の競争心を煽って職業訓練に熱心に取り組ませ、さまざまな国の人々の技術や能力を比較しようとしたのです。

言語、歴史そして文化が類似していることから、共同の国際競技大会を開催するための交渉は、ラテンアメリカの国々に対して行われました。

当初、これらの交渉はうまくいきませんでしたが、ポルトガルはこの計画に興味を示しました。そこで 1950 年、アルマグロとラモス両氏の指導およびパレンシア博士の技術指導の下、ヴィダル氏がオラソ氏の原案を非常に熱心に海外に広め始め、ポルトガルとスペインから 12 人の若い熟練労働者が参加することになり、最初のイベリア競技大会を推し進めました。こうして、国際職業訓練競技大会が始まることになりました。

#### ヨーロッパの参加

さまざまな国から多数の観客がイベリア競技大会に招待され、完全にこのアイデアに魅了されました。その結果、1953 年にスペインの招待でドイツ、イギリス、フランス、モロッコ、そしてスイスの若者が初めて参加しました。

1954 年 6 月、参加国の公式および技術代表者で構成された最初の組織委員会が設立され、国際競技大会のルールを制定しました。



二人の個人的な物語が、当時の競技大会が呼び起こした大きな関心を物語っています。

あるフランス人青年は、地元の新聞で国際職業訓練コンテストがマドリッドで開かれることを読みました。そこで彼は自費で会場へ出かけ、なんとか参加を果たしました。

イギリスのある若い織物工は父親とやってきて、事前登録なしに競技大会への参加を許されました。彼の仕事は主催者から非常に賞賛されました。彼の父である F・ヒル氏は、後に IVTO の公式代表者および名誉会員になりました。85 歳のとき彼は、バーミンガムの第 30 回国際青年技能オリンピックに参加しました。

ドイツ人とスイス人の若い職工の参加を得て、スペインの組織委員会は、これら二国で非常にうまく活用されている伝統的な職業訓練モデルである二重システムを知ることができました。

1958 年の万国博覧会期間中、第 7 回 IVTC がブリュッセルで開催され、1 年後にイタリアのモーデナで、そして 1970 年に組織委員会は日本へと躍進しました。全大陸から加盟国が加わったことにより、IVTO の組織は経験を積み重ね、職業訓練に関する知識を増やし、新しい労働技術と手法をいくつかの職業に活用しました。確実に成功するアイデアでした。

IVTC を最初に開催した国として、スペインは国際組織委員会の創立者と見なされています。これまで 11 回の競技大会がスペインで開催されました。設立時から、フランシスコ・アルベルト・ヴィダルが総合事務局を率い、1976 年までスペインが費用に関する全ての責任を負い、その結果さまざまな国に役割を担う機会を提供していました。

職業訓練競技大会を実行するというアイデアは、近代オリンピック競技大会を創設したピエール・ド・クーベルタンの取り組みと正に同じです。また、そのモットーである「偉大な考えは心から生まれる」は、我々の国際組織委員会の設立にも反映されています。

今日、技能五輪国際大会を訪れたなら、若い熟練労働者のノウハウと熱心さ、選ばれたことに対する誇りと他国からやってきた同業者に会う喜びを目の当たりにし、嬉しい気持ちになるでしょう。言葉の壁があるとしても、ここでの体験は、彼らの仕事、個人そして人間としての側面に生涯影響を与えることは確かです。

競技大会は、加盟国あるいは地域のランク付けやメダルの授与だけが目的ではありません。事実、各国の職業訓練システムに新しい傾向をもたらしています。



## 技能五輪国際大会

- |                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| 第1回 1950年:マドリッド(スペイン)   | 第23回 1977年:ユトレヒト(オランダ)   |
| 第2回 1951年:マドリッド(スペイン)   | 第24回 1978年:釜山(韓国)        |
| 第3回 1953年:マドリッド(スペイン)   | 第25回 1979年:コーク(アイルランド)   |
| 第4回 1955年:マドリッド(スペイン)   | 第26回 1981年:アトランタ(アメリカ)   |
| 第5回 1956年:マドリッド(スペイン)   | 第27回 1983年:リンツ(オーストリア)   |
| 第6回 1957年:マドリッド(スペイン)   | 第28回 1985年:大阪(日本)        |
| 第7回 1958年:ブリュッセル(ベルギー)  | 第29回 1988年:シドニー(オーストラリア) |
| 第8回 1959年:モデナ(イタリア)     | 第30回 1989年:バーミンガム(イギリス)  |
| 第9回 1960年:バルセロナ(スペイン)   | 第31回 1991年:アムステルダム(オランダ) |
| 第10回 1961年:デュイスブルク(ドイツ) | 第32回 1993年:台北(中華民国)      |
| 第11回 1962年:ヒホン(スペイン)    | 第33回 1995年:リヨン(フランス)     |
| 第12回 1963年:ダブリン(アイルランド) | 第34回 1997年:サンクトガレン(スイス)  |
| 第13回 1964年:リスボン(ポルトガル)  | 第35回 1999年:モントリオール(カナダ)  |
| 第14回 1965年:グラスゴー(イギリス)  | 第36回 2001年:ソウル(韓国)       |
| 第15回 1966年:ユトレヒト(オランダ)  | 第37回 2003年:サンクトガレン(スイス)  |
| 第16回 1967年:マドリッド(スペイン)  | 第38回 2005年:ヘルシンキ(フィンランド) |
| 第17回 1968年:ベルン(スイス)     | 第39回 2007年:静岡(日本)        |
| 第18回 1969年:ブリュッセル(ベルギー) | 第40回 2009年:カルガリー(カナダ)    |
| 第19回 1970年:東京(日本)       | 第41回 2011年:ロンドン(イギリス)    |
| 第20回 1971年:ヒホン(スペイン)    | 第42回 2013年:ライプツィヒ(ドイツ)   |
| 第21回 1973年:ミュンヘン(ドイツ)   |                          |
| 第22回 1975年:マドリッド(スペイン)  |                          |



### IVTO 代表、1984～1992年

フランシスコ・アルベルト・ヴィダル氏  
1950-1983:IVTO 事務総長  
1984-1992:IVTO 代表

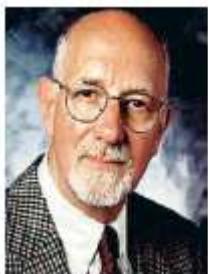
「特別な活動を通じて若者を情熱で満たそう！ 若者たちの両親、教師、そして企業の責任者に、明るい未来は優れた職業訓練を通じてのみ可能であることを確信させよう」

これは、1946年にフランシスコ・アルベルト・ヴィダル氏に委ねられた使命であり、彼の生涯にひらめきを与え、全ての行動を支える原動力となり、かつ1950年の最初の国際職業訓練競技大会の礎になりました。我々の友人である彼は、競技大会が若者に特別な努力をする気持ちを起こさせ、大人们にさまざまな仕事の技能を理解させ、若者に彼らが知らない仕事の知識を提供すると考えました。

技能オリンピックを31回開催する間、フランシスコ・アルベルト・ヴィダル氏は、事務総長の立場で不屈の推進役として33年間、そして国際組織委員会の代表として7年間、絶えず新しいアイデアを提案しながら変化する世界の中で本来の目標の達成に努めました。職業訓練競技大会は彼のライフワークとなり、国際組織委員会を今日の形にまで整えました。

彼が亡くなるつい1週間前に我々がマドリッドの自宅を訪問した際、当然ながら自分の業績を誇りに思っていたことがはっきりわかりました。代表を退いてすぐ、彼は重い病気を患いました。妻と3人の娘から手厚い看病を受けながら、自分の仕事が引き継がれていくことや、この道で若者の将来に多大な貢献をしたことを知りつつ、彼は亡くなりました。

フランシスコ・アルベルト・ヴィダル氏は、アリカンテの地で他の3人の子どもがいる職人の家に育ち、また未来の妻と出会いましたが、1993年10月25日、そこから車で1時間ほど離れたビノソに埋葬されました。彼のふるさとは内戦の戦場となり、それゆえ彼は異なる職業へと進まざるを得ず、それがわが国際組織委員会と世界中の数え切れない人々の幸福につながりました。



## IVTO 代表、1992～1999 年

セース・H・ブーク博士(オランダ)

1992-1999: IVTO 代表

2001 から: 名誉代表

セース・ブーク氏は機械工学士の学位を得て、工業及び科学的研究の仕事に就きました。

次に彼は教育に関わるようになり、職業教育機関や教育大学の運営に始まり、オランダの国立試験開発および教育評価研究所に至るまで、管理者としての職に携わりました。また彼は教育心理学の学位を取る時間を見つけ、教育測定におけるスペシャリストとしての研究を修了しました。

15 年間、彼は教育監査責任者の地位にあり、特にヨーロッパの事情を考慮した国内外の(職業)資格認定に関する認識および評価といった事柄に関し、オランダ文部科学大臣のアドバイザーを務めました。

彼は 1983 年から IVTO の仕事に関わり、最初は技術代表として、次に技術委員会の副委員長になりました。この間に彼は、競技大会結果のベンチマー킹のために、特に IVTO 500 点システムを考案しました。また第 3 代副代表として、アムステルダムで成功した 1991 年の青年技能オリンピック(IVTC)開催の責任者でした。その結果彼はオランダ公式代表に任命されました。1992 年に IVTO 代表に選ばれると、彼は一時的にまた部分的に、監査責任者としての役割から解放されました。2002 年まで、雇用者連盟、組合そして政府の要人とともに設立したオランダ技能協会(sBN)設立問題も彼が指揮しました。

任期中、セース・ブーク氏は組織委員会と IVTC のめざましい成長の陰の推進力となり、ベンチマーク能力を意図した世界的水準まで高め、加盟国全ての技能水準を引き上げ、訓練および育成に対する国を挙げての取り組みを促す力強い方策として、組織委員会と IVTC の存在が不可欠であると考えました。彼は法体系によって組織委員会の公的立場を確立し、アムステルダムを法的本拠地とし、国際労働機関(ILO)やユネスコといった他の国際組織と正式な関係を樹立しました。ILO および日本との協力で、彼はアジアにおける地域の技能競技大会の開催を支援し、1998 年にはオランダのフローニンゲンで、ヨーロッパ初の地域技能競技大会の開催に関与しました。1995 年 10 月、セース・ブーク氏は 4 年任期の代表職の 2 期目に当選し、彼の戦略を続けました。韓国ソウルで開かれた 2001 年技能五輪競技大会で、彼は名誉代表の称号を授与されました。

SBN が 2002 年に閉鎖されたあと、彼は、技能および職業訓練を推進し、技能競技大会を促進する全国的団体として新しく設立されたオランダ技能機構のアドバイザーとして活動しました。それは、ワールドスキルズインターナショナル加盟国で技能競技大会と職業訓練の推進を取り扱う国際機関に匹敵するオランダの組織です。セース・ブーク氏が関わった最後の競技大会は、2003 年スイスのサンクトガレンであり、その後彼は職能の仕事から引退しました。

## ワールドスキルズ代表、1999～2011 年



チャーカ(ジャック)・デュッセルドープ代表(オーストラリア)は、法律学及び社会科学の学位を持っています。彼は、デュッセルドープ技能フォーラムの議長であり、ワールドスキルズオーストラリア財団の元代表でした。彼は、NSW 技術および継続教育委員会とオーストラリア学生職業訓練財団の役員を務めました。また、第 2 次ホーク政権の内閣で青少年対策局の指揮を執っていました。

オーストラリアが加盟国になった 1981 年から、彼はワールドスキルズインターナショナルのオーストラリア公式代表を務めました。1995 年には特別対策室副室長としてワールドスキルズインターナショナルの役員に選ばれ、1999 年に代表に選ばされました。その後 2003 年と 2007 年に 2 期目、3 期目の代表として選ばされました。

2000 年、ジャックは彼の教育と地域への貢献に対しオーストラリア勲章を授与されました。2009 年には、RMIT 大学から社会科学博士号(名誉博士号)を与えられました。

## ワールドスキルズ代表、2011 年

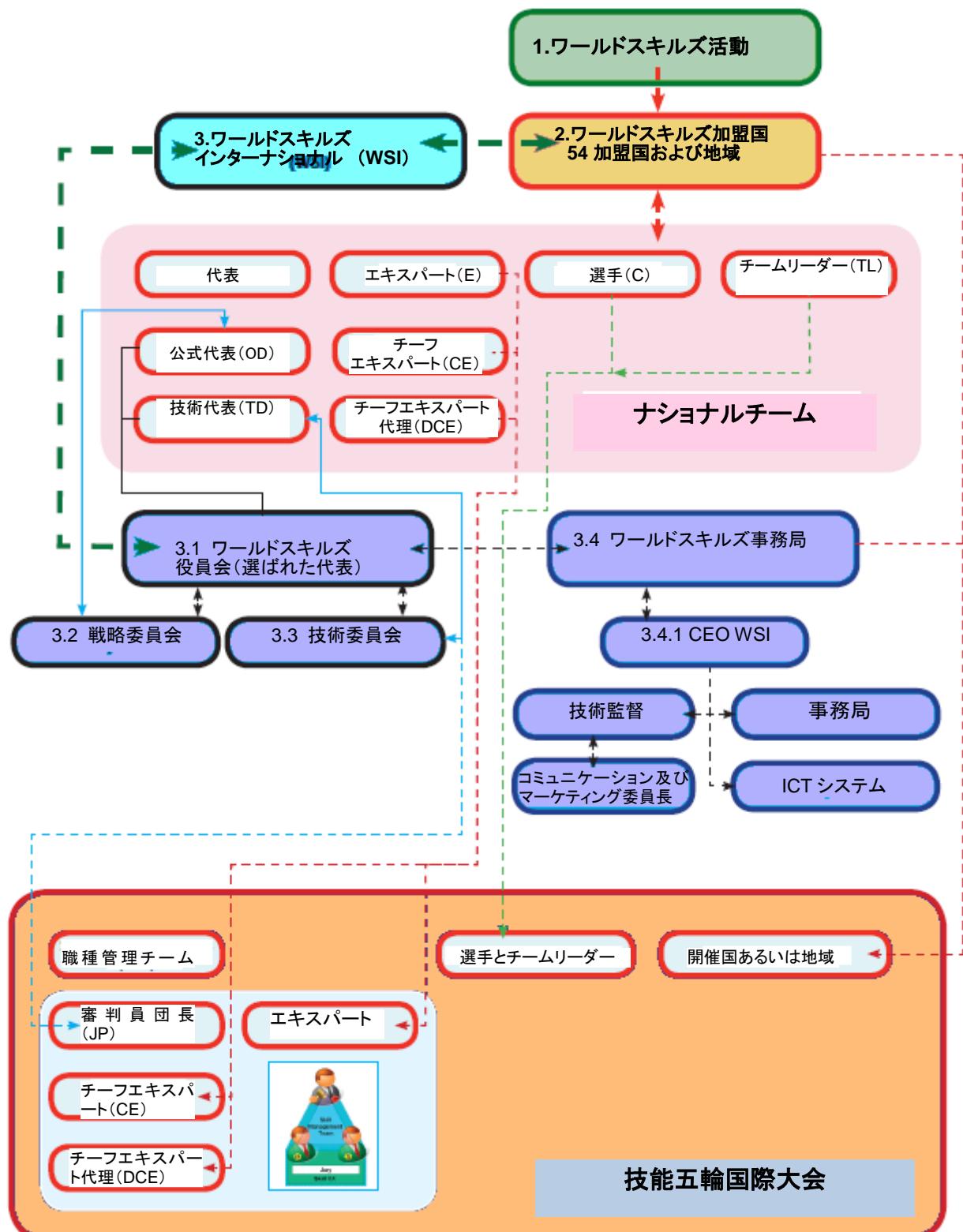


第 41 回技能五輪ロンドン大会 2011 のあと、イギリススキルズ及び技能五輪ロンドン大会 2011 の前最高責任者サイモン・バートレー(イギリス)が、チャーカ(ジャック)・デュッセルドープ氏の代表職を引き継ぎます。サイモン・バートレー氏は、2010 年 10 月、ジャマイカのキングストンで開かれた総会で代表に選ばされました。彼は、公認欧洲エンジニアであり、また、シティ&ギルドロンドン研究所の特別研究員そして工学及び科学技術研究所の特別研究員ならびに土木技術協会の会員です。

彼は技能委員会メンバーであり、見習い大使ネットワークメンバー及びユネスコの技能作業部会のための英国ナショナルコミッショナーメンバーそしてシティ&ギルドロンドン研究所協議会メンバーにもなっています。

現在、彼は、建築及び建築環境のための 14-19 学位開発パートナーシップ運営グループの代表を務め、BSI SME 雇用委員会の代表です。また、サミットスキルズ、エンジニアリング部門建築業の部門技能協議会の前代表であり、CBI の中小企業(SME)協議会の元代表でもありました。彼はまた、ワールドスキルズヨーロッパ(ESPO)の役員でもあります。

#### 4. ワールドスキルズの組織



## 5. 職種管理チームの役割

### 5.1 はじめに

職種管理チーム(スキルマネジメントチーム、以下 SMT)は、職種の準備と管理において極めて重要な役割を果たします。各職種は SMT が管理します。SMT は責任をもって「最高水準」の競技大会を実施します。SMT は3名で構成されます。審判員団長(ジュリー・プレジデント、以下 JP)、チーフエキスパート(CE)、そして副チーフエキスパート(DCE)です。以下で、これらの担当者の役割と責任について詳しく説明します。

### 5.2 審判員団長(JP)

審判員団長は加盟国及び地域の技術代表(テクニカル・リーダー、以下 TD)です。審判員団長は職種審判員の代表です。審判員は JP と、その職種の競技課題(テスト・プロジェクト、以下 TP)を探点する CE と DCE を含むエキスパートのグループで構成されます。審判員は職種ごとに指名されます。



競技大会の間、TD は、加盟国を代表する TD と一つ以上の職種の JP という二つの役割を果たします。JP は、準備、管理、安全衛生、公正さと透明性、評価、そして次の競技大会の CE や DCE の選定を監視します。JP はいつもいるわけではありません。準備開始時、JP はエキスパート(E)に自己紹介をします。自分の専門職の背景、技能競技大会の経験、そして競技大会中の役割を説明します。また、競技大会開始 2 日前(C -2)にワークショップで行われる選手交流会の間に、JP は選手に自己紹介して自分の役割を説明します。

#### 5.2.1 審判員団長の責任

ここでは、審判員団長の役割と責任について「手短に」説明します。審判員団長の役割と責任の詳細については、競技規則(コンペティション・ルール、以下 CR)v4.1 の 6.9 項を参照してください。

- ・ 審判員団長は技術委員会の委員長の直属であり、職種に関する技術的責任と義務をチーフエキスパートに委託します。
- ・ 審判員団長は中立な監督者として審判員会議の議長を務めます。審判員団長の指示には従わなければなりません。
- ・ 審判員団長は、技術委員会または審判員団長会議の決定を実行する責任があります。審判員団長は審判員メンバーと協力して、チーフエキスパート、チーフエキスパート代理、エキスパート、およびワークショップスーパーバイザーが正しく彼らの任務を遂行できるようにします。
- ・ 競技大会の間、審判員団長は技術委員会の議長と副議長の指導のもとで、毎日ミーティングを開きます。審判員団長は、技術代表ではなく審判員の代表としてこれらのミーティングに参加します。彼らは審判員からの提案や要求を提起します。
- ・ 審判員が解決できないすべての疑問や問題は、審判員団長が次の審判員団長ミーティングに提示します。必要に応じて審判員団長は、チーフエキスパートや通訳をミーティングに同席させます。
- ・ チーフエキスパートおよび副チーフエキスパートとともに、審判員団長はエキスパートの仕事の質を観察し、技術委員会の議長と副議長に提案を行います。

## 5.3 チーフエキスパート(CE)

チーフエキスパートは、技能競技大会における管理、指導および指示を行う責任があるエキスパートです。チーフエキスパートは職種管理チーム(SMT)の一員です。

チーフエキスパートは、指導および管理技術をもつ経験豊かなプロです。CEは少なくとも2大会の経験がなければなりません。CEの選定は、前競技大会でそれぞれの職種エキスパートによって行われます。CEは技術委員会の委員長と副委員長が認定します。CEは加盟国の組織委員会から支持されなければなりません。

### 5.3.1 チーフエキスパートの責任

ここでは、チーフエキスパートの役割と責任について「手短に」説明します。チーフエキスパートの役割と責任の詳細については、競技規則(CR)v4.1の6.4節を参照してください。

チーフエキスパートは、計画、指導、組織化、そして準備、実行および評価などエキスパートの仕事の管理においてマネージャーとして重要な役割を果たし、全ての関連規則と手順及び評価基準を確実に順守します。チーフエキスパートは大変な仕事であり、競技大会実施のあらゆる側面で支援を必要とします。チーフエキスパートは自分の役割を名誉と考えますが、また、ボランティアであることも忘れてはなりません。膨大な量の仕事に対する報酬はありません！

#### 競技大会に参加する前に

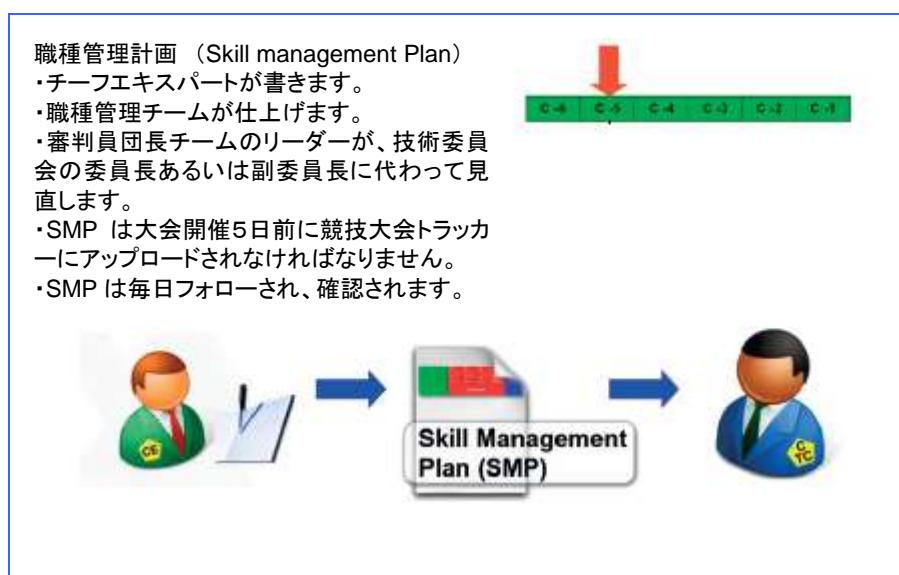
- ・ディスカッションフォーラムの司会役をします。
- ・設備リストおよび職種定義(テクニカル・ディスクリプション、以下 TD)で規定されている競技課題の設計要件に従って、競技課題開発を監督します。
- ・設備、資材及びワークショッププレイアウトと関わりがあるワークショップの設置について、ワークショップスーパーバイザーと密に連絡を取って進めます。
- ・競技大会の6か月前に開催国あるいは地域で開かれる準備会議に出席します。
- ・職種管理計画を立てます。副チーフエキスパートおよび審判員団長の助けを借りて、チーフエキスパートは、競技大会が終わるまで競技大会を運営するために必要な計画、日程、そして作業を明らかにした職種管理計画(SMP)を準備します。
- ・特別な役割をもつエキスパート(ESR)を任命し、仕事を任せます。

#### 職種管理計画 (Skill management Plan)

- ・チーフエキスパートが書きます。
- ・職種管理チームが仕上げます。
- ・審判員団長チームのリーダーが、技術委員会の委員長あるいは副委員長に代わって見直します。
- ・SMPは大会開催5日前に競技大会トラッカーにアップロードされなければなりません。
- ・SMPは毎日フォローされ、確認されます。



<http://smp.worldskills.org>



## 競技大会で



- ・ エキスパートに仕事を理解させます。
- ・ エキスパート全員と協力して、競技課題および採点基準の最終的な詳細をまとめます。
- ・ 必ずエキスパート全員が競技課題を承認し、その写しに署名するようにします。
- ・ エキスパート全員およびワークショップスーパーバイザーと協力して、競技大会事務局が準備した装置、機械、道具、材料、備品、そして器具を確認します。
- ・ 必ず経験があるエキスパートと経験の少ないエキスパートを組み合わせて採点チームを作ります。
- ・ 審判員と協力して、選手の誕生日、氏名、および選択言語が正しいか確認します。
- ・ 必ず安全衛生チェックリストに従います。
- ・ 公正さと透明性チェックリストの作成を監督します。
- ・ ワークステーション、機械、および備品をくじ引きで選手に割り当てます。
- ・ 必ず、材料、機械、備品および器具を試す十分な時間を選手に与えます。
- ・ 毎日必ず選手全員の工具箱／道具箱チェックを行います。
- ・ 選手コミュニケーションスペースと競技大会開始前に審判員が認めた場所を除き、選手とのすべ絵の接触はチーフエキスパートか審判員団長を通じて行い、競技大会中は選手が承認されていない人と接触しないようにします。
- ・ 選手全員の作業時間が正しく記録され、残り時間が正しく選手に伝わるようにします。
- ・ 必要に応じて資材の交換を行い、評価の際、わかるようその事実を記録します。
- ・ 必ず毎日採点を行います。
- ・ 評価用紙は正しく記入するようにします。
- ・ 評価結果が漏れないようにします。
- ・ 競技大会情報システム(CIS)に正しく入力されるよう、必要事項が事前に書き込まれた用紙を使って事務局に評価結果を提出し、それに署名します。
- ・ 副チーフエキスパート及び審判員団長と協力して、選手全員、通訳、当局者、そしてエキスパートが必ず競技大会の一貫性を守り、また維持するようにします。
- ・ 以下のためるために必要な措置を全て講じるようにします。
  - － 特定の選手への通訳および翻訳がその選手に利益をもたらさないようにする。
  - － 外的影響が、ふさわしい成果を発揮するはずの選手の能力を不正に向上させたり低下させたりしないようにする。

- ・ 誠実さ、公正さそして透明性を危うくする可能性がある要素を確認し、継続的に照合するためのチェックリストを作成します。

競技大会後

- ・ 得点や評価を競技大会情報システム(CIS)に正しく入力し、確認のうえ署名します。
  - ・ エキスパートが職種定義を見直し、更新したことを確認します(副チーフエキスパートが調整)。
  - ・ 更新された職種定義を事務局に提出します。
  - ・ 次の競技大会用に承認された競技課題提案をすべて事務局に提出します。
    - ・ 署名した書類と署名した得点集約書すべてを綴じた競技大会バインダーを事務局に提出します。



- 署名した書類と署名した得点集約書すべてを綴じた競技大会バインダーを事務局に提出します。
  - 手書きの主観および客観採点表をすべて事務局に提出します。
  - 翻訳のコピーまたは原本をすべて取っておき、事務局に提出します。
  - エキスパートを解散させる前に、事務局と CIS チームに全ての仕事が完了したか確認します。

注意事項！

職種管理チームが許可するまで競技大会会場を離れないことが非常に重要です。事務局と採点システムアドバイザー(評価手順が全て正しく、得点が全て正しく入力されたか確認する人)がすべての手続を終了するまで残るよう依頼された場合はそれに従ってください。エキスパートが帰つてから何か間違いがわかった場合、大変面倒なことになります。簡単には連絡が取れないので、競技大会終了書に署名がなされ、仲間と別れの握手をしてから帰るようにしてください。

## 5.4 チーフエキスパート代理(DCE)



副チーフエキスパートは、指導および管理技術をもつ経験豊かなプロです。DCE は少なくとも 1 大会の経験がなければなりません。DCE の選定は、前競技大会でそれぞれの職種エキスパートによって行われます。DCE は技術委員会の委員長と副委員長が認定します。DCE は加盟国組織委員会から支持されなければなりません。

副チーフエキスパートは、技能五輪国際大会の準備と実行においてチーフエキスパートを支援します。副チーフエキスパートは職種管理チームの一員です。

### 5.4.1 チーフエキスパート代理の責任

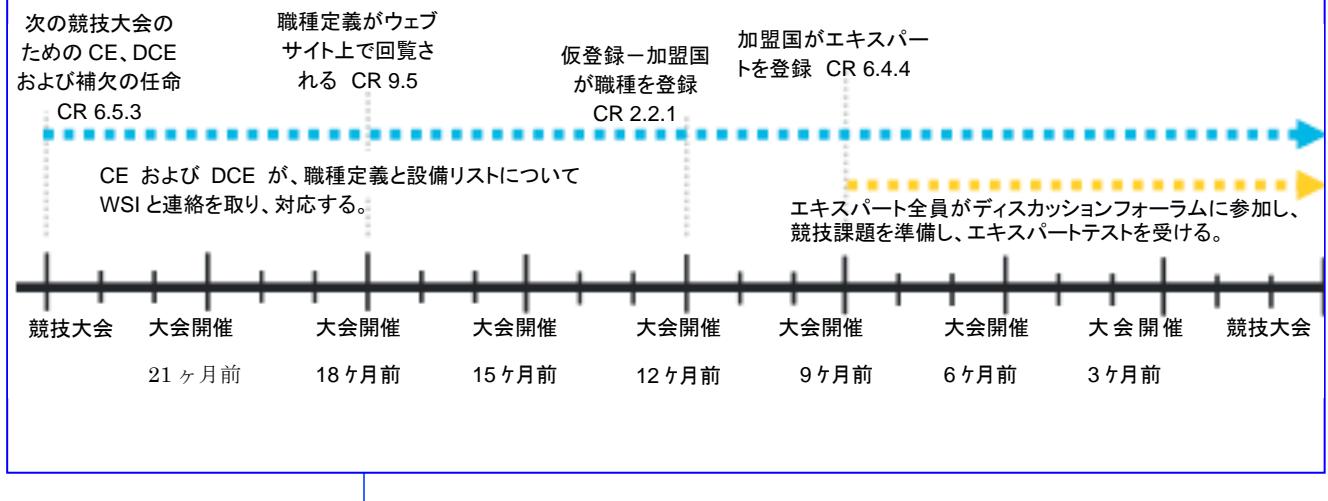
ここでは、チーフエキスパート代理の役割と責任について「手短に」説明します。チーフエキスパート代理の役割と責任の詳細については、競技規則(CR)v4.1の 6.5 節を参照してください。

副チーフエキスパートは、自分の役割を名誉と考えますが、またボランティアであることも忘れてはなりません。膨大な量の仕事に対する報酬はありません！

- 副チーフエキスパートはチーフエキスパートから役割を与えられ、職種管理チームの一員としてチーフエキスパートおよび審判員団長とともに働きます。
- 彼らの主な任務は、チーフエキスパートを支援することです。

副チーフエキスパートは、職種定義に対する全ての変更が組み入れられ、エキスパート全員がそれに署名するようにします。またそれがハードコピーおよびデジタルデータとしてワールドスキルズインターナショナル事務局に届けられるようにします。更新されたバージョンは、少なくとも 80% のエキスパートの同意を得て署名されなければなりません。

## チーフエキスパートと副チーフエキスパートの全体的な予定



## 6.エキスパートの役割と任務

### 6.1 競技大会前

エキスパートは、競技大会開始 9 か月前に任命され、登録されます。競技課題(TP)を議論するためにエキスパートはできるだけ早くディスカッションフォーラムに参加しなければならないので、これは必須です。また、インフラリスト(IL)にある機材と材料に関する議論に参加するためでもあります。

ディスカッションフォーラムを利用している間に、エキスパートが票を投じる必要がある課題に関して投票を行うことがあります。フォーラムに加わっていないと、あなたの専門的意見を述べることができません。それは自国の選手にとって不利になるかもしれません。ある技術、機材または材料が自国あるいは自地域で手に入らないか使用できない場合、それをフォーラムで話し合わなければなりません。

フォーラムを使用するメリットは、全ての議論が記録されることです。決まったことや誰が議論に参加したかを読み返すことができます。

「フォーラムを見物するだけの人」が多く、特に新任エキスパートは議論に参加することをためらいがちです。自分の職種のためにディスカッションフォーラムに参加してください。競技大会会場に行ってから話し合いをやり直す時間はありません。

#### 職種定義(TD)

職種定義は前競技大会で仕上げられました。今大会に向けての変更は、技術委員会委員長の承認があり、エキスパートの 80%が提案された変更を支持する場合のみ行われます。TD の改善案はいつでも提案できますが、次の競技大会のための検討になるでしょう。競技規則 v4.1 の 9 項を参照してください。

自国選手が TD の能力規定を完全に理解できるよう指導することを勧めます。TD を自分が選択した言語に翻訳したいと思った場合は、WSI 技術監督(jane.stokie@worldskills.org)に連絡すればソースファイルが入手できます。

#### 6.1.1 フォーラムの活用

ワールドスキルズディスカッションフォーラムは、<http://forums.worldskills.org> から、また、[www.worldskills.org](http://www.worldskills.org) > Members > Experts からアクセスできます。注意：登録エキスパートはウェブサイトの内容に直接アクセスできます。登録されておらず、前競技大会に参加したエキスパートは、このページの左側のメニューを使用しなければなりません。



<http://forums.worldskills.org>



The screenshot shows the homepage of the WorldSkills International Forums. At the top, it says "WorldSkills International Forums" and "Discussion forums for all aspects of WorldSkills International". Below that is a navigation bar with links for "Forum index", "FAQ", "Register", "Login", and a timestamp "It is currently 11 Jan 2011, 16:18". A message "Please login to view forum." is displayed. There is a login form with fields for "Username" and "Password", a checkbox for "Log me on automatically each visit", and a "Login" button. Below the login form, there is a section titled "WHO IS ONLINE" showing user statistics. At the bottom, there is a "STATISTICS" section with member counts and a "FAQ" link.

#### 登録

エキスパートの加盟国組織委員会がエキスパートをある職種に参加させるよう任命した場合は、対応するディスカッションフォーラムに自動的に登録されます。不明な点は、<http://forums.worldskills.org/faq.php> を見るか、フォーラムの使用方法に関する詳細は「FAQ, Frequently-Asked-Questions よくある質問集」をクリックしてください。



<http://forums.worldskills.org/faq.php>

**WorldSkills International Forums**  
Discussion forums for all aspects of WorldSkills International

Search... Advanced search

Forum index User Control Panel View your posts

It is currently Tue Jan 11, 2011 5:21 pm Last visit was: Fri Oct 29, 2010 1:58 pm

View unanswered posts - View unread posts - View new posts - View entire topics

FORUM FORUMS	TOPICS	POSTS	LAST POST
<b>Construction and Building Technology</b> <small>Subforums: Building, Construction, Carpentry, Electrical Installations, Industrial Context, Joinery, Landscape Gardening, Painting and Decorating, Plastering and Drywall Systems, Plumbing and Heating, Refrigeration and Air Conditioning, Stonemasonry, Wall and Floor Tiling</small>	1028	3248	by Mark Forsyth UK G Mon Jan 10, 2011 9:38 pm
<b>Creative Arts and Fashion</b> <small>Subforums: Fashion Technology, Floristry, Graphic Design Technology, Jewellery, Visual Merchandising</small>	310	1728	by Jane Stokoe WS G Tue Jan 11, 2011 12:24 am
<b>Information and Communication Technology</b> <small>Subforums: Information Network Cabling, IT Network Systems Administration, IT Software Solutions for Business, Office Printing, Web Design</small>	723	3177	by Annelies Lantert SE G Tue Jan 11, 2011 7:40 am
<b>Manufacturing and Engineering Technology</b> <small>Subforums: CNC Milling, CNC Turning, Construction Metal Work, Creative Modelling, Electronics, Manufacturing Team Challenge, Mechanical Engineering Design - CAD, Mechanics, Mobile Robotics, Model Making, Polymechanical/Automatic, Sheet Metal Technology, Welding</small>	1371	4894	by Inesse Skaa BR G Tue Jan 11, 2011 2:55 pm
<b>Social and Personal Services</b> <small>Subforums: Beauty Therapy, Catering, Confectionery/Pastry Cook, Cooking, Ladies' Hairdressing, Restaurant Service</small>	785	2740	by Yolande Stanley UK G Sun Jan 09, 2011 9:43 pm
<b>Transportation and Logistics</b> <small>Subforums: Aircraft Maintenance, Auto Body Repair, Automobile Technology, Car Painting</small>	281	1058	by Rooney Tolson US G Tue Jan 11, 2011 1:50 pm
<b>Skills in development</b> <small>Skills in this category are currently not official skills</small> <small>Subforums: Bakery, Mechanical Drive Control, Pattern Making, Transport Technology, Metal Roofing, Afro-Caribbean Hat</small>	75	202	by Jane Stokoe WS G Fri Nov 28, 2010 3:51 pm

## フォーラムの目次

登録してログインするとすぐ、フォーラムの目次全体が現れます。あなたがエキスパートの場合、通常、登録されている職種のフォーラムだけ見るでしょう。そうでない場合は、例えば「移動式ロボット」といった必要なフォーラムをクリックします(例を参照)。

**WorldSkills International Forums**  
Discussion forums for all aspects of WorldSkills International

Search... Advanced search

Forum index User Control Panel View your posts

Mark forum read

**Mobile Robotics**

TOPIC TOPIC	POSTS POSTS	LAST POST LAST POST
<b>WELCOME &amp; INTRODUCTIONS</b> <small>by Masahiro Imai JP 1s Tue Jul 12, 2011 7:54 pm</small>	1	1
<b>TEST PROJECT</b> <small>by Bob Tonet CA G Mon Jan 10, 2011 10:38 pm</small>	21	116
<b>TECHNICAL DESCRIPTION</b> <small>by Jane Stokoe WS G Mon Dec 05, 2011 10:18 am</small>	3	9
<b>Skill Management</b> <small>by Ulrich Karsse D E 1s Tue Mar 30, 2010 4:42 pm</small>	2	7
<b>INFRASTRUCTURE</b> <small>No posts</small>	0	0
<b>GENERAL DISCUSSION</b> <small>by Ursula Hamrinova CO G Tue Jul 05, 2011 2:34 pm</small>	3	11

TOPIC TOPIC	POSTS POSTS	LAST POST LAST POST
<b>MR E&amp;P RECOMMENDATIONS FOR CALGARY</b> <small>Developing a clear understanding of what recommendations were made during the RoboCup Post: by Chow Yat Kei HK 1s Thu Oct 27, 2011 2:58 pm</small>	39	169
<b>PRE-COMPETITION DOCUMENTS</b> <small>Compiler Pre-competition Document Set Development: by Ursula Hamrinova CO G Sun Oct 11, 2009 4:37 pm</small>	78	858
<b>TECHNICAL DESCRIPTIONS</b> <small>by Jane Stokoe WS G Thu Jul 02, 2009 2:40 pm</small>	1	8

TOPIC TOPIC	POSTS POSTS	LAST POST LAST POST
<b>WELCOME &amp; INTRODUCTIONS</b> <small>by Lennart Ode CA D Mon Jun 29, 2009 4:00 pm</small>	4	6
<b>SHIZUOKA COMPETITION TASK DEVELOPMENT</b> <small>CO Mobile Robotics Expert Panel Workshops: by Bob Tonet CA G Sun Nov 25, 2007 12:30 am</small>	79	232

TOPIC TOPIC	POSTS POSTS	LAST POST LAST POST
<b>GENERAL INFORMATION</b> <small>Use this forum for general information about the skill category of mobile robotics: by Bob Tonet CA G Wed Jan 31, 2007 3:06 am</small>	6	6

Mark topics read • 1 topic • Page 1 of 1

TOPIC REPLY BY SEARCH THIS FORUM... SEARCH

Display topics from previous: All Topics | Sort by Post time | Descending | Go

Mark topics read • 1 topic • Page 1 of 1

Return to Forum Index

WHO IS ONLINE  
Users browsing this forum: Peter van den Berg NL and 2 guests

選んだフォーラムに移動すると、以下のようにになります。

The screenshot shows the 'Mobile Robotics' forum page. At the top, there's a navigation bar with links to 'Forum Index', 'Skill forums', 'Manufacturing and Engineering Technology', 'Mobile Robotics', 'User Control Panel', and 'View your posts'. On the right, there are search and advanced search options. Below the navigation, the forum title 'Mobile Robotics' is displayed. A table lists various topics with columns for 'TOPICID', 'TOPIC', 'REPLIES', 'POSTS', and 'LAST POST'. The topics include 'Welcome & Introductions', 'Test Project', 'Technical Description', 'Skill Management', 'Infrastructure', and 'General Discussion'. Each topic has a brief description and the date and time of the last post.

サブフォーラムの「歓迎と紹介」をクリックします。

The screenshot shows the 'Welcome & Introductions' sub-forum page. At the top, there's a navigation bar with links to 'Forum Index', 'Skill forums', 'Manufacturing and Engineering Technology', 'Mobile Robotics', 'WSC2011 London', 'Welcome & Introductions', 'User Control Panel', and 'View your posts'. On the right, there are search and advanced search options. Below the navigation, the forum title 'Welcome & Introductions' is displayed. A table lists various topics with columns for 'TOPICID', 'TOPIC', 'REPLIES', 'VIEWERS', and 'LAST POST'. The topics include 'List of active Experts London 2011 status January', 'Introducing myself: UK expert', 'Euroskills 2010', 'WorldSkills Colombia 2010 - Mobile Robotics', and 'MR at WorldSkills Americas'. Each topic has a brief description and the date and time of the last post.

NEWTOPIC★

## 自己紹介を書く

「歓迎と紹介」をクリックします。そして、「ニュートピック」をクリックし、それに名前と ISO 国コードを入力し、自己紹介を書きます。学歴、職歴などです。それから「プレビュー」をクリックするか、「送信」をクリックして自己紹介を投稿します。

あなたのニュートピックが「歓迎と紹介」サブフォーラムに投稿されたのがわかります。

The screenshot shows a forum post in the 'Welcome & Introductions' category. The post content is: "My name is Eddy Chan I am". To the right of the text input field is a 'Smilies' button with various emoji icons. Below the text area are 'Save draft', 'Preview', and 'Submit' buttons. At the bottom of the post area, there are checkboxes for 'Check for BB Code', 'Check for smilies', 'Do not automatically parse URLs', and 'Attach a signature (signature can be attached via the LOF)'. The footer of the page includes links for 'Help', 'Contact us', and 'Feedback'.

## トピックに返信する

競技課題の開発に関してトピックにコメントしたい場合、「競技課題」サブフォーラムをクリックすると以下のような画面が現れます。フォーラムは、職種ごとに見た目が少し異なることに注意してください。

The screenshot shows a list of topics in the 'Mobile Robotics' category. The topics are:

- Welcome & Introductions (1 post, 1 reply, last post: Thu Jan 11, 2012 17:28 am)
- Test Thread (21 posts, 116 replies, last post: Fri Mar 16, 2012 10:08 pm)
- Unread posts (1 post, 1 reply, last post: by John Smith MS, Fri Mar 16, 2012 10:15 pm)
- Technical Management (3 posts, 7 replies, last post: by Umar Khan DS, Fri Mar 16, 2012 8:43 pm)
- Infrastructure (2 posts, 8 replies, last post: by John Smith MS, Fri Mar 16, 2012 8:43 pm)
- General Discussions (1 post, 11 replies, last post: by Suresh Venkatesan CD, Fri Mar 16, 2012 8:34 pm)

Below the main list, there are two additional sections:

- RECENT CATEGORIES (with topics for 'MR E&P Recovery', 'Pre-composition Documents', and 'Technical Descriptions')
- RECENT TOPICS (with topics for 'Welcome & Introductions' and 'Shanghai Competition Task Development')



[Flash Player](http://video.siteground.com/thepronhh2-uniso/nhnhh2_nony.html)が必要です！

WorldSkills International Forums  
Discussion forums for all aspects of Worldwide vocational

Forum Index | Skill Areas | Manufacturing and Engineering Technology | Media Relations | WSC2011 London | Test Project  
View as Standard Forum | View as List | Search | Advanced search

**Postal Service Robot**

POST A REPLY [4. Search this topic... ] SEARCH

By Bob Newell on 4 Oct 2011 11:39 AM

» Primary Movement | Secondary Element requires Reference to:  
 » Travel from their home Location to the Trafalgar Square Post Office where the Robot will collect the Postal items for today's delivery.

» A radius 6 cm length 12 cm Cylinder (Postal Post Table)  
 » A radius 10 cm length 20 cm Cylinder (Postal Post Table)  
 » A 10 cm by 10 cm by 10 cm Rectangular (Postal Post Box)  
 » A 10 cm by 10 cm by 5 mm Plate (Post Box)  
 » A 10 cm by 20 mm by 5 mm Plate (Lid/Box)

» Postal Route Destinations:  
 » Covent Garden: Delivery Location would be an on the Coast Place Open Bar.  
 » The Old Vicar: Delivery Location would be a Box in a Box.  
 » Covent Garden: Delivery Location would be a 10 cm tall Platform  
 » St Pauls Cathedral: Delivery Location would be a 20 cm Tall Platform  
 » St Pauls Cathedral: Delivery Location would be an Elevated Horizontal line (Open or the End).  
 » City Bridges would be defined by it's side (Bridges using the street edge (Height to be set to 30 the Lower Scanner requirement)).  
 » The River Thames would be Coast Line in Reference, walking the river would be deemed to have Drowned. Conventions would be used to turn the Coast and the former Market could be inverted to that level for the Town Hall.  
 » Bridges over the River Thames would be intersected for the same if one side touches the other edge.  
 » The Bridge would not have any initial / dissolved element.

Bob Newell

Post 104  
Joined 2011-06-26 20:07:23 UTC  
Location: 2011-06-26 20:07:23 UTC  
Member since: 2011-06-26 20:07:23 UTC  
Last activity: 2011-06-26 20:07:23 UTC  
Member since: 2011-06-26 20:07:23 UTC

このトピックに返信したい場合は、ページの始まりまたは終わりに行って、「返信する」をクリックします。

POSTREPLY

◀ 競技課題に戻る

すると以下の画面が現れますので、自己紹介を書いたとき同様に、ボブのメッセージに対する返信を入力します。画面の右側にスマイルバッジがありますが、クリックしてもコードが現れるだけで絵は表示されません。プレビューをクリックすると絵が現れます。

WorldSkills International Forums  
Discussion forums for all aspects of Worldwide vocational

Forum Index | Skill Areas | Manufacturing and Engineering Technology | Media Relations | WSC2011 London | Test Project  
View as Standard Forum | View as List | Search | Advanced search

**Postal Service Robot**

POST A REPLY

Subject: Re: Postal Service Robot

Buttons:

Smilies:

Topic revision

Post message  Preview attachment  Discard attachments  Discard my file  Discard automatically parsed URLs  Discard a signature (signatures can be attached via the LCP).

TOPIC: RIVER POSTAL SERVICE ROBOT

Re: Postal Service Robot  
By Bob Newell on 4 Oct 2011 11:39 AM  
16 Posts

Allowing use of the FESTO Toolkit in London is great news. In the opinion the FESTO Toolkit is the FESTO add-on component that offers the best option for the London competition.

And to keep the record straight, it was the FESTO Arm / Gripper that was used at EuroSkills in Lisbon.

It's noted that the FESTO Toolkit has already been successfully used by several FESTO customers.

Thank you.

Bob

Re: Postal Service Robot

Post message  Preview attachment  Discard attachments  Discard my file  Discard automatically parsed URLs  Discard a signature (signatures can be attached via the LCP).

Powered by vBulletin 3.0.22 © 2002-2005 vBulletin.org. All Rights Reserved.

ファイルを添付(添付ファイル)したい場合は、「添付ファイルをアップロード」(1)タブをクリックします。

The screenshot shows a forum post titled "Postal Service Robot". The "POST A REPLY" section is open, with the subject set to "Re: Postal Service Robot". The "Attachments" tab (labeled 1) is selected. A red arrow points to the "Attachments" button. Below it, a message says "You will be able to attach one or more files to the reply below." The "File name:" field (labeled 2) contains "select file" and has a "Browse..." button. The "Add the file" button (labeled 3) is highlighted with a red arrow. The "Send" button (labeled 4) is also highlighted with a red arrow. The bottom of the screen shows the post content and other forum details.

それから「ファイル選択」(2)をクリックし、コンピュータのフォルダを閲覧してファイルを選択します。次に「ファイルを添付」をクリックし(3)、送信する(4)かプレビューする、または下書きとして保存します。



メッセージの最後に添付ファイルがあり、このように見えます。



<http://www.worldskills.org/infrastructurelists>

### 6.1.2 材料見本の依頼

大会開催国あるいは地域は、ワークショップスーパーバイザーとチーフエキスパートの指定どおりに材料見本を各加盟国に送ります。

これらのサンプルに関する情報は、ワールドスキルズウェブサイトの members>experts にログインすると、エキスパートセンターを通じてオンラインで入手できる設備リストにあります。

練習用にたくさん必要なときは、開催国あるいは地域の供給業者に加盟国の費用で発注することができます。

### 6.1.3 次の競技大会用の競技課題の準備

エキスパートは次の競技大会のために新しい競技課題を提案することができます。次の競技大会の準備について話し合い、職種を継続させるプロセスに加わるには良い方法です。次の競技大会の競技課題を提案するには、競技規則 v4.1 の 11 節にある自分の職種の職種定義およびガイドラインを参照します。

次の競技大会のために競技大会に提示される競技課題提案は、大会終了後1日目の午後4時(4日目の競技大会終了後24時間)までに事務局に提出します。そこで、次の競技大会の競技課題を提案する場合は、競技大会開始時にあなたのチーフエキスパートにこの件に関する会議予定を組むよう依頼してください。



[http://www.worldskills.org/index.php?option=com\\_wrapper&Itemid=485](http://www.worldskills.org/index.php?option=com_wrapper&Itemid=485)

### 6.1.4 競技大会前のチェックリスト

- 競技大会の9か月前にエキスパートとして登録されているか？
- ワールドスキルズインターナショナルの人名録ウェブページ(Who is Who)でエキスパート略歴の入力を終えたか？
- ワールドスキルズインターナショナルウェブサイトのエキスパートセンターにアクセスできるか？
- ワールドスキルズディスカッションフォーラムの自分の職種にログインできるか？
- ディスカッションに十分参加し、フォーラムで投票しているか？
- 最新版の競技規則 v4.1 をじっくり読んだか？
- インフラリストをじっくり読み、どんな材料、機材および技術が使用されるか理解しているか？
- 職種定義をじっくり読んだか？
- 職種定義を自分の言語に翻訳したか？
- 職種定義を変更するための提案を準備したか？
- www.elearningworldskills.org すべてのトレーニング資料をよく読んだか？
- オンラインのエキスパートテストを受けたか？
- 次の競技大会のために競技課題提案を準備したか？
- 変圧器を持参する必要があるか確認したか？
- パスポートとビザは競技大会まで有効か？
- 出発及び最初のワールドスキルズの会議に出席するのはいつか確認したか？

## 6.2 競技大会期間中

競技大会中、エキスパートとしての役割は競技大会を適切に運営するために極めて重要です。職種管理チームの指示に従ってください。時間どおりに行動し、できる限り選手とエキスパートを補佐します。大会期間中の最も重要な任務は評価です。評価は、公正で透明なやり方で実施されなければなりません。時に評価には非常に時間がかかり、長々と続いてストレスを感じます。自分がワールドスキルズ活動の一翼を担っていることを楽しむようにしてください。それは決して忘れられない体験です。

## 6.2.1 エキスパートの役割と責任

ここでは、エキスパートの役割と責任について「手短に」説明します。エキスパートの役割と責任の詳細については、競技規則 v4.1 の 6.3 項を参照してください。

- ・ 競技大会開始前、エキスパートはチーフエキスパートが行う競技課題の最終的な詳細の準備を手伝えます。それは評価に使用される下位基準項目と各下位基準項目に割り当てられる点数についてです。
- ・ 職種定義を更新します(職種定義に関する特別な役割を与えられたエキスパートが調整)。
- ・ 一人あるいはエキスパート仲間と協力して、競技課題(またはモジュール)を開発します。
- ・ 競技課題の守秘義務を守ります。
- ・ 必要に応じて、競技大会で競技課題に変更を加えます(すなわち、競技課題配布のための 30%の変更)。
- ・ 最終競技課題を選択します。
- ・ 競技規則を守ります。
- ・ チーフエキスパートと審判員団長の指示に従い、客観的かつ公正な方法で競技課題を評価します。
- ・ 選手全人が、開催国あるいは地域の安全衛生規則および職種を特定した規則を認識するようにし、競技大会全体をとおして確実に守るようにします。

## 6.2.1 選手とのコミュニケーション

詳細については、競技規則 v4.1 の 6.1.14 項を参照してください。

競技大会が公式に進行しているとき以外は、選手と同国のエキスパートはいつでも話をしてかまいません。この選手とのコミュニケーションには昼食時間も含まれます。例外は、ワークショップ内で選手に昼食が提供される「故障診断」がある職種競技です。

競技時間中は、同国ではないエキスパートが同席せずに同国のエキスパートと接触することは許されません。競技時間中は、チーフエキスパートの許可なしでそのほかの選手または招待者と接触することは許されません。

同国のエキスパートと選手が公式にコミュニケーションを取る(選手コミュニケーション)一定の時間(15~30 分)が、朝晩毎日競技大会の予定に組み込まれます。

競技大会の採点計画ならびに競技課題企画を詳しく説明します。しかし、競技について話す前に、選手の気持ちが楽になるようにします。選手はストレスを感じており、最も重要なこと(だいたい 5~7 項目)しか覚えられません。多すぎる情報は逆効果です。

## 6.2.2 評価手順



<http://www.worldskillselearning.com>

ここに、ナレーションによる詳しい説明がついたパワーポイントスライドがあります。

エキスパートとして、評価の一定部分を担当しなければなりません。ここに WSI 評価手順の概要があります。詳しい解説は、競技規則 v4.1 の 12 節を参照してください。



### 競技課題の評価

#### 概要

- 終了した競技課題は、WSI 評価手順に従って評価されます。
- 評価は職種定義(TD)に基づいています。
- すべての得点および評価は、競技大会情報システム(CIS)に記録されます。

職種管理チームは採点のために評価チームを編成しますが、これは経験、専門分野、および個々のエキスパートが採点する評価基準の公正で公平な配分量に基づいて行われます。つまり職種管理チームは、各エキスパートが同じぐらいの割合の採点を行うようにしなければなりません。もちろん、各エキスパートに正確に等しい状況を作ることはできません。チーフエキスパートがまったく評価を行わない場合もあります。可能な限り、エキスパートが同国の選手を採点することがないようにします。



### 競技課題の評価

- 職種定義は基準を定義し、基準ごとの得点を規定しています。
- **これは変更できません。**

#### 例



基準番号	評価基準	最大得点
A	主たる要素の正確さおよび大きさ	23
B	先端のデザインおよび外観	15
C	衣装の選択および適合	15
D	柱脚のデザインおよび安定性	7
E	顔面要素の正確さおよび大きさ	15
F	顔面要素のデザインおよび外観	15
G	背景のデザインおよび外観	10

合計=100 でなければならない。

注意: 職種定義(TD)は採点基準を定義します。また、各基準に割り当てられた得点も定義しています。これは今回の競技大会の準備中に交渉できるものではありません。競技大会中は、次の競技大会のための職種定義について、また各基準に割り当てられる得点について検討することができます。

## 概要

- 基準は得点集約書にリストアップされています。

基準は、前競技大会期間中に合意された職種定義の内容を網羅していなければなりません。  
これは変更できません。



基準には主観部分と客観部分があります。

## 概要

- 各基準は主観部分と客観部分に分かれています。主観採点用紙と客観採点用紙があります。
- 定義
  - － 主観とは、髪型やフラワー・アレンジメントの魅力などのように「個人の意見、趣向、考え方や感情に左右されるもの」を意味します。
  - － 客観とは、サイズの正確さや材料の適切な使用といった「測定できる基準に基づいているもの」を意味します。



主観採点を進める準備として、通常は選手(同国ではない)の作品を各エキスパートが評価し、必要事項が書き込まれた採点用紙(CIS)から出力)に記録します。

実際の採点ではこの用紙を参考として使用します。CE、DCE、また特別な役割をもつエキスパート(ESR)は、必要事項が書き込まれた別の採点用紙に点数を記録します。そのデータは CIS に入力されます。

最終結果を確認するときのために、自分の採点用紙を保存しておきます。

## 概要

- 主観採点用紙
- 基準項目が決められ、得点が定められています。

誤りの許容範囲がある場合、許容値を明確に定めるようにします。

例えば雪だるまを作る場合、鼻の長さは 20 cm と指定されており、割り当てられた得点は 2 とします。もし鼻の長さが 1 cm 長いまたは短い場合、何点付けますか？ この場合、以下のような規定が考えられます。

長さの差 > 1cm なら、1cmごとに 1 点減点する。

つまり、鼻が 22 cm より長いまたは 18 cm より短い場合、得点は与えられないということです。

鼻が 21 cm または 19 cm ならば、1 点減点されます。



## 概要

- 客観採点用紙
- 基準項目が決められ、得点が定められています。

職種の準備中に、基準内の得点配分についてエキスパートグループ内で検討しなければなりません。  
職種基準が案内役であり、そこに書かれた評価基準と合致していないければなりません。

## 概要

- CIS は主観採点と客観採点を合計し、最終得点集約書を作成します。



## 準備

- エキスパートは得点集約書を準備します。

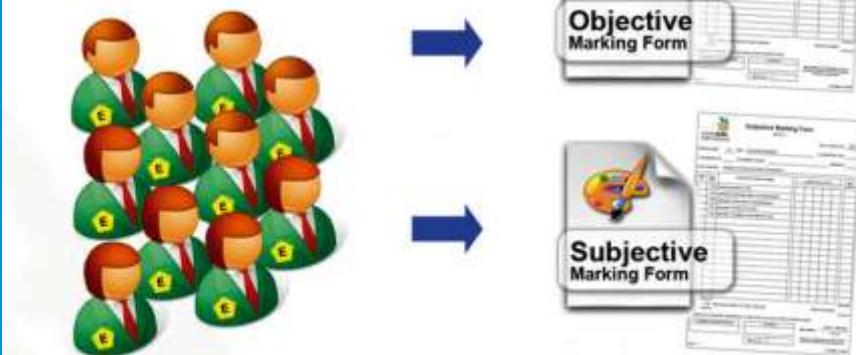


職種定義の評価基準と同じでなければなりません。



## 準備

- エキスパートは客観および主観採点用紙を準備します。



エキスパートが基準内の得点配分について合意に達したら、採点体系が CIS に入力されます。綿密なチェック後、エキスパート全員が客観および主観採点用紙に署名しなければなりません。CE はこれを競技大会バインダーに綴じます。理由は、競技課題をどのように採点するかについて後で議論が起きないようにするためです。

## 準備

- チーフエキスパートの個人助手が情報を CIS に入力し、必要事項がすでに書き込まれた用紙を印刷します。



## 準備

- エキスパートは全員、必要事項が事前に書き込まれた主観および客観採点用紙を確認し、署名します。



### 手順および採点

- 原則として、エキスパートは同国選手の採点をしてはいけません。
- 例外：審判員が選手全員に対して一連の基準について採点する必要がある主観採点。
- どのような基準項目の採点であっても、同じエキスパートがすべての選手を採点することが大切です。



### 手順および採点

#### 主観採点

- 主観採点は常に客観採点の前。



- 主観採点にはフラッシュカードを使用しなければなりません。



- 5人のエキスパートが主観採点を行います。
- 全ての職種で主観採点を行うわけではありません。



### 手順および採点

#### 主観採点

- 得点幅最大=4であり、4より大きい場合は採点し直します。
- 幅が4より大きい得点がCISに入力されたとき、CISはその得点を拒否します。
- CISは自動的に最高および最低の得点を削除します。
- 残った3つの得点の平均を10で割り、最高得点を掛けて与える得点とします。



FR 6	IE 7	IT 8	KR 6	BE 6
FR 6	IE 7	IT 7	KR 6	BE 8
FR 5	IE 8	IT 5	KR 5	BE 4

職種の中には目隠し審査を行うものがあります。

例えば「西洋料理」です。

次の三つの図は異なる手順を表しています。エキスパートは同時にフラッシュカードを提示しなければなりません。他と異なるのは、CE、DCEあるいはESRだけがどの選手の作品を評価しているか分かっているという点です。



### 手順および採点

#### 主観採点

- 目隠し審査(=主観)

—エキスパートが同時にフラッシュカードを提示します。  
—CE または DCE あるいは ESR が、必要事項が事前に書き込まれた主観採点用紙に得点を記入します。



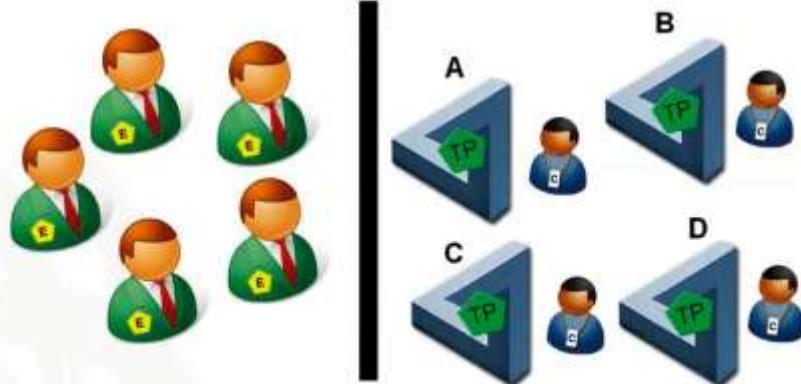
二つ目の図は、競技課題の制作者が誰か知らずにエキスパートが作品を評価している状況を示しています。エキスパートは、競技課題を確認または味を見た直後に採点します。エキスパートは、どの選手がどの競技課題を作ったか見えない場所にいました。



### 手順および採点

#### 主観採点

- 目隠し審査



三つ目の図は、その競技課題を制作したのが誰だったかを知らずに選手の作品を評価している状況を示しています。しかし、全ての作品は同じ場所や部屋に展示されているので、作品を他と比較することはできます。エキスパートは、どの選手がどの競技課題を作ったか見えない場所にいました。

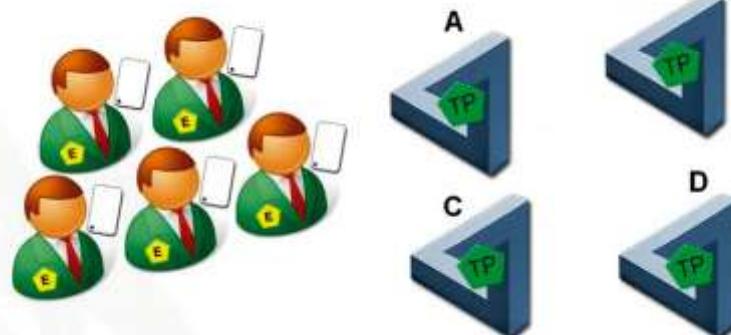
例えば、「西洋料理」のブラインドティステイングルームです。選手がその朝に作ったデザートがここに並べられています。エキスパートは、どの競技課題を誰が作ったか知ることなく作品の表現を審査します。エキスパートは他のデザートと比較することができます。



### 手順および採点

#### 主観採点

- 目隠し審査



主観採点は最初に終了しなければなりません。競技規則 v4.1 の 12.4.2 項を参照してください。

これは、客観採点の得点を知っていると、主観採点に影響があるかもしれません。

ある選手が非常に良くできていた場合、エキスパートがその選手に少し低い点数をつける(願わくば無意識に)ことがあります。

個々のエキスパートが付けた得点はすべて記録されます。



### 手順および採点

- 主観採点



### 手順および採点

- エキスパート 3 名
- エキスパートは、必要事項が事前に書き込まれた用紙を使って採点します。



### 手順および採点

- 客観採点



## 最終結果

### 得点集約書

- CIS が得点集約書を作成します。
- 印刷され、同国のエキスパート、チーフエキスパート、そして審判員団長が確認して署名します。



全ての得点が CIS システムに入力されると、得点集約書が印刷され、同国のエキスパートがそれを確認しなければなりません。必要事項が事前に書き込まれた採点用紙(主観及び客観)を使って、得点が正しく入力されたか確認します。結果に疑問がある場合は、まず CE に話してください。何か問題があれば、CE が説明し一緒に検討します。与えられた得点が正しく入力されていないと思う場合は、同国の技術代表に連絡し、状況を説明します。技術代表はその問題についてあなたと話し合います。

競技大会中、採点が正確かどうか毎日チェックするとよいでしょう。最終的にそれが多くの手間を省きます。何か問題が起きた場合、通常はその日のうち、または翌日に対処する方がいいでしょう。

同国の選手の得点集約書にいたん署名したら、それが最終結果になります。



### 6.2.3 特別な役割をもつエキスパート(ESR)

ESR に関する詳細は、競技規則 v4.1 の 6.3.10 項および付録 8 を参照してください。

特別な役割をもつエキスパートは、できればワールドスキルズ競技大会を少なくとも一回経験しているエキスパートが望まれます。SMT が ESR の役割をさまざまなエキスパートに割り当てます。ESR にはやらなければならない重要な仕事があります。

特別な役割をもつエキスパートは、以下の役割について職種ごとに任命されます。

- ・ 評価
- ・ 職種定義
- ・ 安全衛生
- ・ 公正さと透明性
- ・ 持続可能性
- ・ メディアへの職種の広報宣伝
- ・ SMT が決定したその他の分野

各 ESR の任務に関する詳細は、競技規則 v4.1 の付録 8 を参照してください。

ESR は全員、大会開催5日前に競技大会会場で講習会に出席しなければなりません。正確な日時については競技大会プログラムを参照してください。

### 6.2.4 通訳(I)

通訳に関する詳細は、競技規則 v4.1 の 6.10 項を参照してください。

競技大会中の通訳の役割が何かを理解することが重要です。通訳は、選手からの質問を同国ではないエキスパートにのみ通訳することができます。エキスパートの話し合いがあるときはいつでも、通訳がエキスパートのために通訳します。通訳は決してエキスパートグループ内の話し合いに参加してはならないし、直接選手に話しかけてはいけません。

通訳は、ワークショップエリアの中心またはチーフエキスパートが指定した場所に着席し、必要に応じてすぐに対応しなければなりません。

通訳は、彼らが通訳あるいは翻訳する職種について認定を受けなければなりません。一人の通訳は一つ以上の職種の通訳をすることができます。

通訳は全員、大会開催5日前に競技大会会場で講習会に出席しなければなりません。正確な日時については、競技大会プログラムを参照してください。

### 6.2.5 職種定義の更新

職種定義を更新することについての詳細は、競技規則 v4.1 の 9 項を参照してください。

競技大会会場に到着前に職種定義を読んでおかなければなりません。次の競技大会で変更したい事柄のリストを作成してください。提案は現実的で、国際的な業界基準を満たすことを忘れずに確認しなければなりません。

TD を更新する必要があると確信している場合、ディスカッションフォーラムに意見を述べる投稿をするようお勧めします。議論は、職種定義に関する特別な役割をもつエキスパート(ESR)かチーフエキスパート代理がまとめます。TD の更新はインフラリスト(IL)にも影響を及ぼすことを覚えておいてください。

全ての変更提案を討議したら、ESR が協議の上合意された変更をリストにまとめます。TD の変更提案全てに関して投票を行うことが不可欠です。これは時間がかかるプロセスなので、ぜひ自国で行ってください。エキスパートの 80%が変更に同意しなければなりません。TD を更新したら、ESR と DCE は WSI 事務局に更新した TD をデジタルコピーで提出します。

### 6.2.6 チェックリスト

- 自分の職種の予定表を確認したか？
- 全ての評価を終了したか？
- 次の競技大会用の競技課題提案を持ってきたか？
- 職種定義の変更提案を持ってきたか？
- 自国の選手とオープンなコミュニケーションを持つ機会を設けたか？
- 競技大会終了後の毎日の報告会を準備したか？

## 6.3 競技大会後

競技大会後、次の項に明記された手順に従うことが大切です。競技規則 v4.1 に従って競技大会の要件を満たすことが選手のためになります。

### 6.3.1 同国選手の結果確認

各モジュールの採点完了時に、CIS から採点用紙が印刷されます。同国選手の結果を確認することが重要です。仲間のエキスパートが採点用紙に書いた結果と同じ結果になっているかどうか調べます。間違いがあればチーフエキスパートに話します。

4 日間の競技大会後、得点集約書が最終承認のために印刷されます。たとえ疲れ切っているとしても、これは非常に大事な場面です。もはやエキスパートがなぜ自国の選手に低い点数を付けたかを話し合う時ではありません。総会で結果が承認される前の最終確認です。

### 6.3.2 QAMS 調査の完了

競技大会後、エキスパートは全員競技大会に関するオンライン調査に答えなければなりません。QAMS 委員会（品質管理）のためのこの調査は、次の競技大会の改善に用いられます。この調査の結果は当局者や技術代表に渡されます。

### 6.3.3 チーフエキスパート及び副チーフエキスパートの選任

チーフエキスパート及び副チーフエキスパートの選任に関する詳細は、競技規則 v4.1 の付録 3 を参照してください。

競技大会後、審判員団長が次の競技大会のチーフエキスパートおよび副チーフエキスパートの選挙を行います。エキスパートは、少なくとも二回の競技大会でエキスパートを務めた場合にのみチーフエキスパートに選ばれます。副チーフエキスパートは、最低一回の競技大会経験が必要です。

「補欠」を置くことも非常に大切です。選挙の際に落選したエキスパートが補欠としてリストに記載されます。選任された CE または DCE が個人的または仕事の都合で役割を引き受けることができない場合、補欠に対してどちらかの地位への着任の申し出があります。

審判員団長は、CE 及び DCE ならびに補欠全員の推薦状を競技大会開催時に技術ディレクターに提出しなければなりません。

**自国の選手に結果を知らせないでください。選手は閉会式で結果を知って驚きます。選手が閉会式前に知られると感動がなくなります。**

#### 6.3.4 競技大会の終了

全てのエキスパートと審判員団長が得点集約書に署名後、チーフエキスパートはこの書類と手書きの用紙を CIS のオフィスに提出します。MSA(採点システムアドバイザー)は、各担当職種が適切に採点を完了したという書式に署名します。

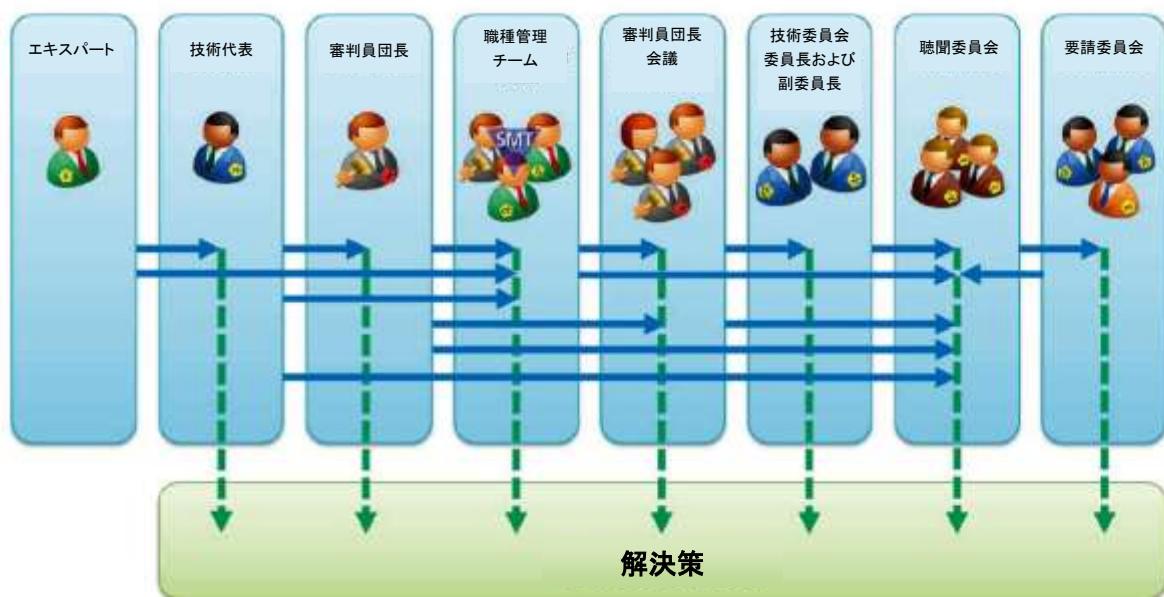
さらに CE は、TD の最新版を職種管理計画トラッカーにアップロードすることや、競技大会バインダーをワールドスキルズ事務局に提出するなど、その他全ての要件を確実に完了させなければなりません。技術ディレクターが競技大会終了書に署名後、全てのエキスパートは競技大会会場を自由に退場することになります。

#### 6.3.5 チェックリスト

- 最終日に自国選手の結果を確認し、署名したか？
- 自国の技術代表に結果を報告したか？
- 自国の技術代表とともに毎日の会議に出席したか？
- QAMS 調査に回答したか？
- 新しいチーフエキスパートと副チーフエキスパートの選挙があったか？
- 競技大会終了書に署名したか？

### 6.4 問題解決

問題解決に関する詳細は、競技規則 v4.1 の 1 項を参照してください。



職種の問題解決をする場合は、常にこの問題解決プロセスをよく確認するようにします。必ず自国の技術代表(補佐)に、職種管理チームと協議した問題を報告します。技術代表がその問題を審判員団長会議に提出しますが、この会議で技術代表が正しい情報をもっていないのは大変恥ずかしいことです。



<http://www.worldskillslearning.com>

## 7. エキスパートテスト

エキスパートの参加に関する詳細は、競技規則 v4.1 の付録 7 を参照してください。

全てのエキスパートは、オンラインのエキスパートテストに合格しなければなりません。 <http://elearning.worldskills.org> にあるエキスパートテストには、競技規則に関する一般的問題と職種を限定した 10 の質問があります。オンラインのエキスパートテストを修了することが出来なかった場合、必ずある結果をもたらします。オンラインのエキスパートテストを修了しないと、どのような結果になるか、競技規則の付録 7 にある下記の一覧表で見ることが出来ます。



付録 7—競技課題の準備と評価におけるエキスパートの参加概要

	エキスパートの状況	競技課題提案提出の必要性	競技課題選択と30%変更に関する対等な投票権	競技課題開発に参加する	職種定義に関する対等な投票権	評価に参加する	ディスカッションフォーラムに参加する
1	職種定義に従った競技課題を持参していないが要求されているエキスパート <sup>1</sup>	ある	なし <sup>(2)</sup>	エキスパートテストに合格したら、する。	エキスパートテストに合格したら、ある	エキスパートテストに合格したら、する。	できる
2	職種定義に従った競技課題を持参する必要がないエキスパート <sup>1</sup>	なし	エキスパートテストに合格したら、ある。	エキスパートテストに合格したら、する。	エキスパートテストに合格したら、ある。	エキスパートテストに合格したら、する。	できる
3	職種定義に従った必要な30%変更提案を持参していないが要求されているエキスパート <sup>1</sup>	—	なし <sup>(2)</sup>	エキスパートテストに合格したら、する。	エキスパートテストに合格したら、ある	エキスパートテストに合格したら、する。	できる
4	職種定義に従った30%変更提案を持参する必要がないエキスパート <sup>1</sup>	—	エキスパートテストに合格したら、ある。	エキスパートテストに合格したら、する。	エキスパートテストに合格したら、ある。	エキスパートテストに合格したら、する。	できる
5	選手(**)がないエキスパート <sup>3</sup>	選手がいるエキスパートと同じ	選手がいるエキスパートと同じ	選手がいるエキスパートと同じ	選手がいるエキスパートと同じ	選手がいるエキスパートと同じ	選手がいるエキスパートと同じ

1 注意：競技大会に初めて参加したエキスパートと以前参加したことがあるエキスパートとで差はありません。

2 競技課題を持参していない新人工エキスパートの場合、エキスパートテストに合格し、審判員がそのエキスパートを参加させることに同意したならば、競技課題選択および30%変更の投票に参加できます。

3 選手がいないエキスパートも、選手がいるエキスパートと同じ権利と責任があります。



<http://www.worldskills.org/glossary>

## 8. 想定あるいは緊急事態トレーニング

自国の技術代表は、エキスパートがチーフエキスパートや審判員団長などとある種の問題にどう対処するべきかに関する想定を用意します。多くの場合、エキスパートは特定の状況にどう対応するか正確にはわかりません。自国でこれらの状況を練習するとよいでしょう。ロールプレイ(役割演習)が全てのエキスパートに大変役立ちます。他のエキスパートが特定の状況にどのように対応するかわかります。現在、イギリスチームが想定される一連の状況を作成しています。それは各加盟国あるいは地域で実際に利用できるようになります。技術代表にその想定状況を活用するようにしてもらってください。

## 9. 用語集

ワールドスキルズはオンライン用語集の準備を進めています。それには使用されているあらゆる略語と、正式なワールドスキルズの文書に使われている一定の用語の解説が記載されます

以上